

第 46 回

日本産業教育学会大会

プログラム

2005

2005 年 10 月

第 1 日 / 2 日(日)

第 2 日 / 3 日(月)

東京学芸大学

【第46回大会日程】

○ 第1日目 10月2日(日)；

- (1) 受付 8時30分～
- (2) 自由研究発表Ⅰ 9時10分～11時30分
- (3) 昼食 11時30分～12時30分
- (4) 自由研究発表Ⅱ 12時30分～14時15分(一部14時20分)
- (5) シンポジウム 14時30分～17時15分
- (6) 総会 17時20分～18時00分
- (7) 懇親会 18時00分～20時00分

○ 第2日目 10月3日(月)；

- (1) JR中央線日野駅 9時00分 北口ロータリに集合
用意したバスで移動
- (2) 日野自動車株式会社の諸施設見学 9時50分～15時20分
 - 1) シャノン21センター
 - 2) 本社工場(大型トラック等組立工場)
 - 3) 日野工業高等学園
- (3) JR中央線日野駅 15時30分 解散

○ 理事会 10月1日(土) 17時00分～20時00分

【第46回大会要項】

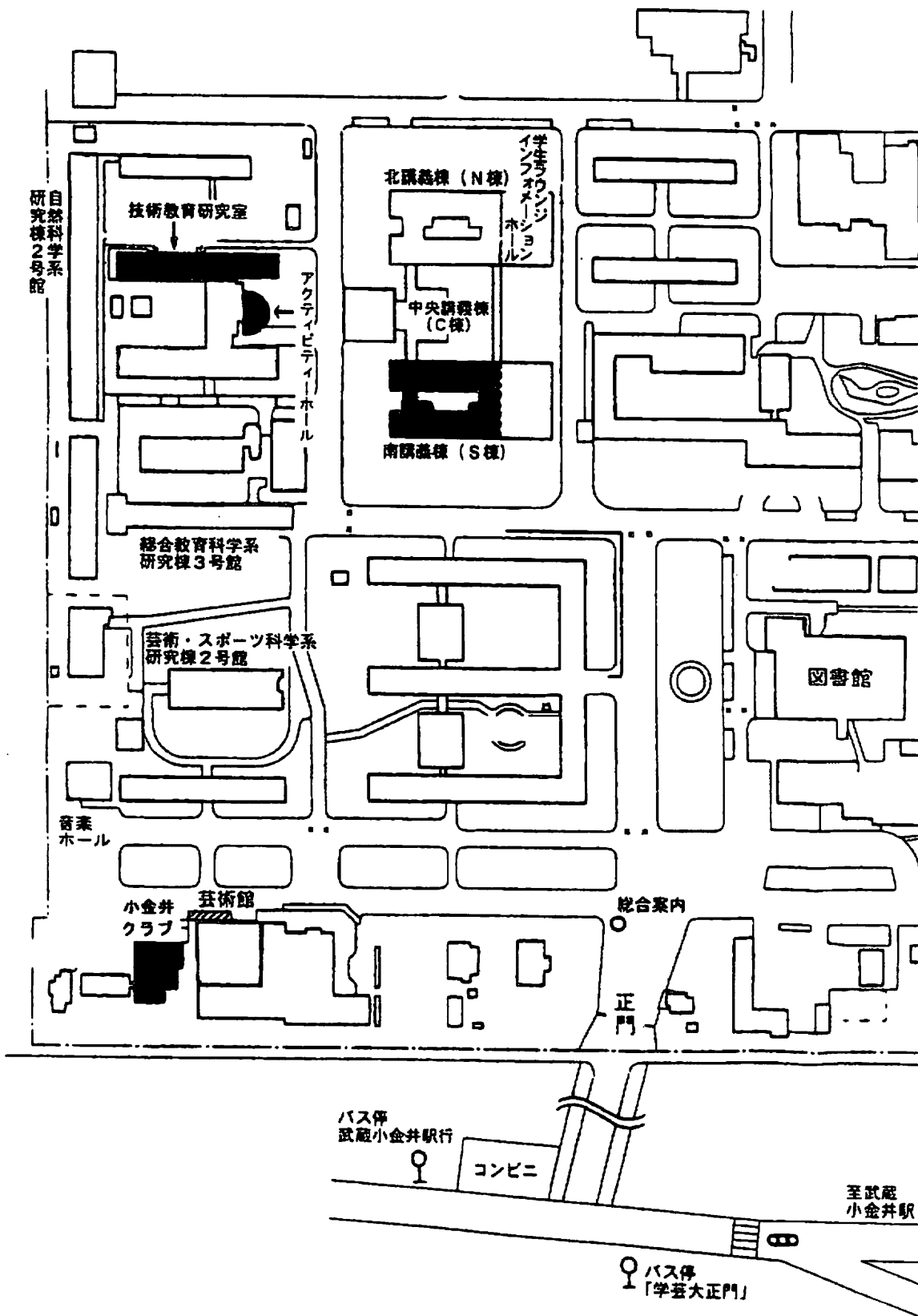
1. 期 日 2005年10月2日(日)～3日(月)
2. 会 場 東京学芸大学小金井キャンパス
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
最寄り駅：JR 中央線武蔵小金井駅又は国分寺駅
・武蔵小金井駅(北口)からバス5番乗り場「小平団地行き」に乗り(約10分、170円)、「学芸大学正門」で下車。
・国分寺駅(北口)からは、徒歩20分。タクシー約7分。
大会前日の「エルゴナジー研究会」は、東京農工大学府中キャンパス(府中市幸町3-5-8)で開催されますので、ご注意下さい。
3. 受 付 大会1日目午前8時30分から南講義棟(通称S棟)1階ピロティで受付を行います。
【参加費】 会員・一般=3,000円、学生会員=2,500円
【懇親会費】 会員・一般=5,000円、学生会員=4,000円
【名 札】 受付で名札をお渡します。所属・氏名をご記入下さい。大会期間中の会場では、必ず、名札をお付け下さい。
4. 研究発表
 1. 個人発表・共同研究発表とも、1件の発表時間は20分、質疑5分です。また、各部会とも、すべての発表と質疑が終了した後、残りの時間に応じて総括討論を行います。
 2. 自由研究発表会場では、経過時間を知らせるために、ベルを鳴らします。15分で1鈴、20分で2鈴、25分で3鈴の合図をします。発表時間は厳守願います。
 3. 事情により、発表辞退者が生じた場合でも、発表時刻及び発表順序の変更は行いません。
 4. 発表を辞退せざるをえない事情が生じた場合には、大会前日(10月1日)までに、実行委員会にFAXでお知らせ下さい。
 5. 大会実行委員会によるコピーサービスは行いません。研究発表用の配布資料等は、各自が必要部数(40部以上)を持参し、当日、会場担当者にお渡し下さい。資料の事前送付は、トラブルのもとになりますので、ご遠慮下さい。
5. シンポ
 1. シンポジウムは、大会実行委員会が理事会の協力をえて企画しました。多数の参加を期待しています。
 2. シンポジウムの打合せを行います。司会者および報告者の方は、10月2日11時40分までに、S106教室にお集まり下さ

い（昼食を用意します）。

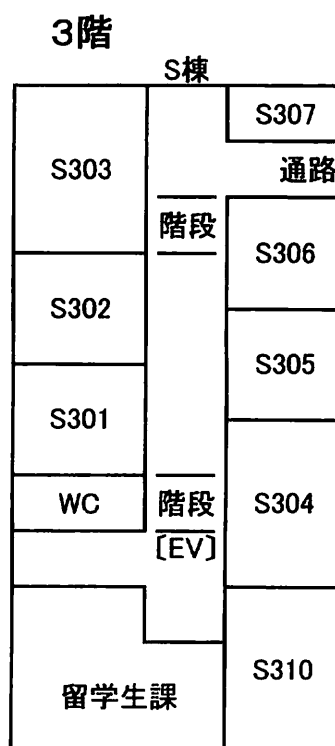
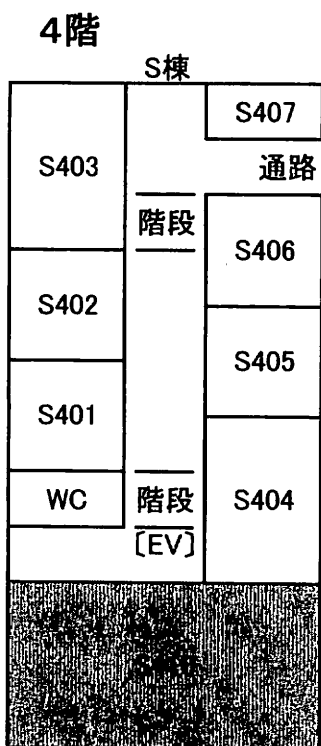
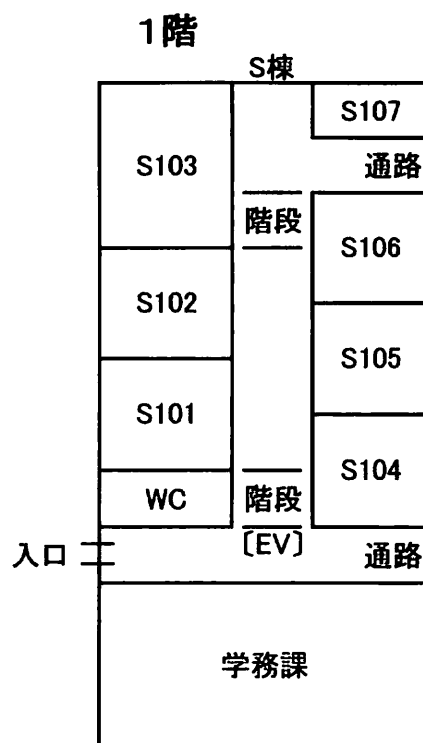
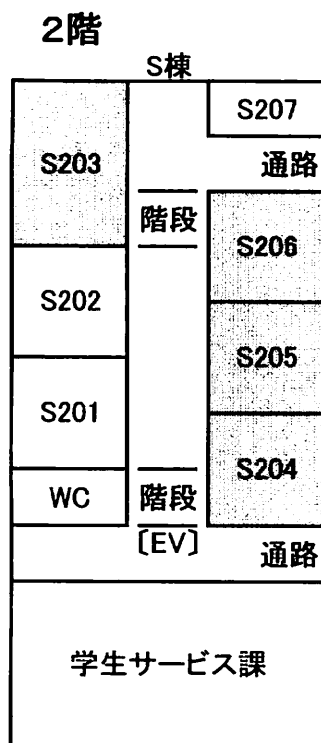
6. 懇親会 第1日目（10月2日）の夕方、18時～20時（予定）まで、技術教育研究室に近い1階「アクティビティ・ホール」で行います。「武蔵野」の面影を偲ぶことができますし、研究発表会場では語り尽くせなかったことも、歓談しながらどうぞ。
7. 理事会 大会前日の10月1日（土）17時から20時まで、教職員の宿泊・厚生施設である「小金井クラブ」で開きます。食事を用意します。理事の方はお集まり下さい。
8. 昼食 10月2日（日）はキャンパス内の生協食堂は営業しておりません。会場周辺の食堂等も、日曜日は正門しか使えないので不便です。弁当を用意しますので、できるだけ事前に、『産業教育学研究』35巻2号に同封した葉書等で、お申し込み下さい。当日の受付時の注文は、時間を限らせてもらいます。
9. 見学会 10月3日（月）に日野自動車株式会社の①シャノン21センター、②大型トラック等の組立工場、③日野工業高等学園を見学します。とても興味深い内容です。輸送手段等の関係で、申込み順に先着40名に限らせてもらいます。まだ、若干名の余裕がありますので、希望する方は、お早めに、上記の葉書等でお申し込み下さい。見学者の名前等を事前に会社の方に伝える必要があります。よろしくお願ひします。
10. 控室等
1. 会員控室（S102）にお茶等を用意します。ご利用下さい。
 2. 大会開催中は、S105でお荷物を預かります。ただし、貴重品は携帯して下さい。
 3. 喫煙は屋外の決められた場所以外は全面禁煙です。ご協力下さい。
11. 駐車場 構内への一般車両駐車スペースには限りがあります。お車でのご来場はご遠慮下さい。
12. 連絡先 日本産業教育学会第46回大会実行委員会
〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学自然科学系技術・情報科学講座技術教育研究室内
TEL： 042-329-7658
080-1038-6388（緊急時）
FAX： 042-329-7658
E-mail： tanaka@u-gakugei.ac.jp

〈お願い〉 この『大会プログラム』をお読みにになり、誤りなどに気付きましたら、上記の「連絡先」にお知らせ下さい。

会場等案内図



会場の配置



配置図の説明

- ・ の教室は自由研究発表の会場です。
- ・ の教室はシンポジウム・総会の会場です。
- ・ [EV]はエレベータ
- ・ なお懇親会は、別棟のアクティビティホールで行います。
アクティビティホールの場所は、前ページの会場等案内図をご覧ください。

I - 1 部会

青年問題と産業教育

10月2日(日) 9:10~11:30

S204 教室

司会 佐々木 英一 (追手門学院大学)

9:10~9:35

1. 日本の大学生の技術的教養に関する一考察
—PITLA 調査の分析から—
阿部 律彦 (東京学芸大学大学院)

9:35~10:00

2. 「勤労」教育の意義を探る
池上 正道

10:00~10:25

3. 商業高校生の職業・進路観と学習の影響
—北海道の商業高校生に対するアンケート調査結果の事例—
日座 寛之 (北海道大学大学院教育学研究科)

10:25~10:50

4. ドイツにおける青少年自立援助システムの研究(2)
—不利益青少年の職業的自立支援—
大串 隆吉 (東京都立大学/首都大学東京)

10:50~11:30

総括討論

I - 2 部会

高校における産業教育

10月2日(日) 9:10~11:30

S205 教室

司会 堀内 達夫 (大阪市立大学)

9:10~9:35

1. 90年代以降の専門高校教育改革の分析
—「目指せスペシャリスト」事業指定校の調査結果をもとに—
劉 語霏 (東北大学大学院)

9:35~10:00

2. 高等学校専門教科「情報」の性格
—理科教育及び産業教育審議会での議論を中心に—
盛内 健志 (岩手大学大学院)

10:00~10:25

3. 1999年改定高等学校学習指導要領下における
工業高校電子機械科の教育課程
石井 俊吾 (東京学芸大学大学院)

10:25~10:50

4. 高校工業教育における教育内容の変遷(1)
—「工業基礎」「工業技術基礎」を中心に—
長谷川雅康 (鹿児島大学)
吉留 久晴 (鹿児島国際大学)

10:50~11:30

総括討論

I - 3 部会

福祉・看護・事務系の教育訓練

10月2日(日) 9:10~11:30

S206 教室

司会 吉岡 いずみ (京都大学研修員)

9:10~9:35

1. 参加型人間工学を導入した大学事務職員のための
能力開発に関する研究
—事務職員自らの行動で実践する
快適な職場環境づくりのための KAIZEN 手法の提案—
岩田 恭 (学校法人群馬育英学園・高崎経済大学大学院)

9:35~10:00

2. 福祉職の専門職化過程
—社会福祉士に着目して—
京須 希実子 (東北大学大学院)

10:00~10:25

3. 介護保険制度導入後の福祉施設における事務業務とは
—北陸地域の福祉施設調査—
大友 達也 (小松短期大学)

10:25~10:50

4. 看護教員による対人援助技術教育方法の開発
—医療技術系の大学生を対象とした場合—
關戸 啓子 (徳島大学)

10:50~11:30

総括討論

I - 4 部会

職業能力開発の革新

10月2日(日) 9:10~11:30

S203 教室

司会 田中 萬年(職業能力開発総合大学校)

9:10~9:35

1. 鉄道の運転取扱作業の類型化
赤塚 肇(財団法人 鉄道総合技術研究所)

9:35~10:00

2. 「総合的ものづくり人材」育成カリキュラムの開発
新井 吾朗(職業能力開発総合大学校)

10:00~10:25

3. 職業教育カリキュラム開発手法 CUDBAS の普及と改良
森 和夫(東京農工大学)

10:25~10:50

4. 日本の職業能力開発総合大学校の
職業訓練指導員養成に関する歴史的研究
—韓国との比較を中心に—
金 永鍾(韓国国立忠南大学校)

10:50~11:30

総括討論

Ⅱ－1 部会

普通教育における産業教育（1）

10月2日（日）12:30～14:15

S204教室

司会 横尾 恒隆（岩手大学）

12:30～12:55

1. オットー・サロモンのスロイド教育
ーネース・スロイド少年学校における
実践の到達点とウノ・シグネウスの影響ー
横山 悦生（名古屋大学）

12:55～13:20

2. 紙細工教材の復原にみる岡山秀吉の手工科教授過程の特質
平舘 善明
（東京学芸大学連合大学院学生・日本学術振興会特別研究員）

13:20～13:45

3. 器用・不器用意識とパフォーマンス及び自尊感情との関係
土井 康作（鳥取大学）
高島 清隆（真庭市立川上小学校）

13:45～14:15

総括討論

Ⅱ－２部会

普通教育における産業教育（２）

10月2日（日）12:30～14:20

S205教室

司会 大河内 信夫（千葉大学）

12:30～12:55

1. 中華人民共和国の普通高校における
教科「技術」の教育課程基準の分析
海 群（東京学芸大学連合大学院）

12:55～13:20

2. 1951年版学習指導要領図画工作編にみる
図画工作科の製図・図案学習の位置と役割
富澤 富士雄（東京学芸大学連合大学院）

13:20～13:45

3. 1969年版中学校学習指導要領「技術・家庭科」の審議過程
丸山 剛史（芝浦工業大学）

13:45～14:10

4. e-Learning時代における韓国の情報倫理教育
丁炫用、盧泰天、金永鍾（韓国国立忠南大学校）

14:10～14:20

総括討論

Ⅱ－3 部会

職業教育・訓練政策

10月2日(日) 12:30~14:15

S206 教室

司会 依田 有弘 (千葉大学)

12:30~12:55

1. イギリスの職業教育・訓練政策における「スキル」の意味内容
—Davies Review の Enterprise Skill に注目して—
白幡 真紀 (東北大学大学院)

12:55~13:20

2. 熟練労働者養成のためのセルヴィッジ法の樹立
—R.W.セルヴィッジの作業分析法の形成と展開(2) —
木下 龍 (東京学芸大学連合大学院)

13:20~13:45

3. 産業教育振興法による高校職業教育費助成に関する研究
佐藤 史人 (和歌山大学)

13:45~14:15

総括討論

Ⅱ－４部会

近代日本の産業教育

10月2日(日) 12:30~14:15

S203教室

司会 広瀬 信 (富山大学)

12:30~12:55

1. 東京高等工業学校附設工業教員養成所における
工業科担当教員の養成と供給
—1899年度から1914年度を中心に—
内田 徹 (東京学芸大学連合大学院)

12:55~13:20

2. 「文検」手工科の制度と歴史
疋田 祥人 (フェリス女学院大学)

13:20~13:45

3. 近代日本の資本制漁業発達期における長崎県水産講習所の展開
—「遠洋漁業型水産教育機関」から
「地域漁業型水産教育機関」へ—
佐々木 貴文 (北海道大学大学院・日本学術振興会特別研究員)

13:45~14:15

総括討論

シンポジウム

「産業教育は 2007 年問題にどう立ち向かうか

－教員・指導員の現状と養成問題－

10月2日(日) 14:30~17:15

S410 教室

本シンポジウムは、高等学校での産業教育、公共職業訓練、企業内教育訓練等を担う教員・指導員の現状と後継者養成問題を、いわゆる 2007 年問題という角度から検討し、そこに含まれる課題を整理しつつ、その共有化を図ろうとする企画です。

専門高校の教員や公共職訓の指導員は、一般の事業場と同様、ないしは、それ以上に、年齢構成が逆ピラミッド型になっているとみられ、これまでそれぞれの分野における教育活動の維持・向上を支えてきた人々のかなりの部分が、ここ数年の間に現場を去ることが見込まれています。こうした事態に対して、後継者の養成とリクルートとが、十分に見合う形で進められてきているとはいえない状況にあるのではないのでしょうか。この問題に焦点をあてて、議論し合いたいと思います。

(1) 司 会： 小澤 周三（帝京平成大学）

(2) 提案者と提案タイトル

- 「企業内教育の変容と産業教育の教員・指導員」
永田 萬享（福岡教育大学）
- 「高校工業教育の教員とその養成をめぐる問題」
君和田 容子（鳥取女子短期大学）
- 「公共職業訓練指導員養成の現状と課題」
砂田 栄光（職業能力開発総合大学校）
- 「企業内教育訓練の指導員と後継者問題」
小澤 南（日野工業高等学園）

総会

10月2日(日) 17:20~18:00
S410教室

懇親会

10月2日(日) 18:00~20:00
アクティビティ・ホール

見学会 (10月3日9時～15時30分)

日野自動車株式会社の諸施設見学

シャノン 21 センター

大型トラック等組立工場

日野工業高等学園

午前9時 JR 中央線日野駅北口ロータリーに集合。日野自動車株式会社のバスで見学先に行きます。なお、自家用車や個人では入構できません。ご注意ください。また、人数に限度があり、希望者先着 40 名までで打ち切らせてもらいますのでご了承ください。

【スケジュール】

- 9:00 JR 日野駅集合。集まり次第出発。
- 9:50 シャノン 21 センター着
- 10:00 挨拶と日野自動車概要の説明(工場を含む)。
- 10:30 日野自動車の人材開発制度の説明と質疑応答
- 11:00 休憩
- 11:10 シャノン 21 センター見学
- 12:00 昼食
- 12:40 シャノン 21 センター出発
- 13:30 本社組立工場見学
- 13:50 工業高等学園に移動
- 14:00 挨拶、学園概要説明、学園見学
- 15:30 バスで日野駅へ。